

## (5) 財務諸表に対する注記

平成30年3月31日現在

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

・車両運搬具及びソフトウェア・・・定額法によっている。

#### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
給付金積立資産	20,713,370	970,962	710,000	20,974,332
車両購入引当資産	1,147,357	0	1,147,357	0
記念事業積立資産	237,122	0	237,122	0
ソフトウェア購入引当資産	0	597,679	0	597,679
小 計	22,097,849	1,568,641	2,094,479	21,572,011
合 計	32,097,849	1,568,641	2,094,479	31,572,011

#### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
基本財産定期預金	10,000,000		10,000,000	
小計	10,000,000		10,000,000	
特定資産				
給付金積立資産	20,974,332		20,974,332	
ソフトウェア購入引当資産	597,679		597,679	
小 計	21,572,011	0	21,572,011	0
合 計	31,572,011	0	31,572,011	0

#### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	786,800	163,917	622,883
ソフトウェア	550,000	550,000	0
合 計	1,336,800	713,917	622,883

### 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金は計上していない。